



# 医学・看護学教育通信

第2号  
発行 2006.12.28

佐賀大学医学部 教育広報部会

## ごあいさつ

この度、教育広報部会のメンバーになりました。主に、看護学教育に関する情報をご紹介しますが、ご指導・ご助言をよろしくお願いいたします。(教育広報部会 藤田君支)

## 看護学科の新カリキュラムについて

看護学科では、平成16年度から運用された新カリキュラムが現在3年生まで進行しています。新カリキュラムでは、学生の主体性が育つように、自主学習時間の確保と学習内容の重複を避け、卒業要件単位数も「128単位以上」に減らされました。その分、必修科目は看護実践能力の育成充実に向けたコア項目で構成され、アドバンストとしての選択科目が増えています。

今回のカリキュラム改定での新たな試みとして、4年次開講の研究的視点を含めた「総合的な実習」があります。臨地実習ワーキンググループ(委員長:齋藤ひさ子教授)によって検討された案が、看護学科教授会で承認されました。これにより、3年次までの各領域における臨地実習を踏まえた、学生が自ら希望する実習が可能になる予定です。総合的な実習は2単位90時間で、講師以上の全教員が実習を担当します。現在、3年生は半年にわたる臨地実習の最中ですが、3月にはオリエンテーションが計画されています。

## 看護系大学の急増と看護基礎教育について

日本における看護の大学教育は1950年代に始まりましたが、1990年代に入り看護系の学部・学科の増設が急激に進み、2006年4月には142校と過去10年間で10倍以上に増加しています。佐賀県では本学のみですが、隣接する福岡県には国・公・私立を含め7校、来年4月には福岡大学も開設予定です。2007年には志願者と入学者の総数がほぼ同じになる「大学全入時代」を迎えるため、優秀な人材を看護領域に確保する努力がさらに必要です。

看護職の基礎教育課程は複雑で、4年制大学以外にも短期大学や専門学校、准看護師を経て看護師資格を取得するコースもあります。日本看護系大学協議会はこの教

育課程の違いについて、『専門学校教育と短期大学教育は職業教育(occupational education)としての特性をもつ。ここでは、看護ケアが着実に実践できる人材を育成する。すなわち、そのときその場で必要とされるケアを着実に行うことのできるよき実践家の育成である。一方、大学教育は、専門職業教育(professional education)としての特性を持つ。ここでは看護学の学問を追究し、かつ学問的に裏打ちされた看護実践をおこなうことのできる人材を育成する』(看護職の教育に関する声明, 2003年)と説明しています。

## Useful Links

📍 日本看護系協議会:  
<http://janpu.umin.ac.jp/index.html>

## 国際交流部会より

国際交流部会(部会長:青木洋介助教授)では、12月22日をもって部会長の交代を行いました。今後、小田康友助教授(医療教育部門)がその任を引き継ぎます。

国際交流部会の主たる活動は、ハワイ大学 John A. Burns School of Medicine との交流の窓口となることです。学生ワークショップ、FDワークショップへの参加など、積極的に募集していきたいと思えます。

現在、応募可能な JABSOM のプログラムは、下記のとおりです。教員を対象とした4日間のワークショップ(2/19-22)で、ベッドサイド教育の技法が効果的に習得できます。興味のある方は、ご連絡ください。

📍 “LEARNING FROM THE PATIENT”  
Essentials of Clinical Teaching Workshop  
<http://ome.hawaii.edu/LFTP.0207.describe.htm>

また現在、医療教育部門では、JABSOM の Office of Medical Education と、定期的な Web-Conference を開催し、PBL カリキュラムの改善のための共同研究を進めています。PBL についての意見・要望・アイデアがあれば検討いたしますので、どしどしご連絡ください。

## 教育広報部会

📍 小田康友、池田豊子、市場正良、吉田和代、江村正、藤田君支、田崎法人  
📍 ご意見をお待ちしています([oday@cc.saga-u.ac.jp](mailto:oday@cc.saga-u.ac.jp))。